



交通事故防止を呼び掛け

4/6 春の全国交通安全運動街頭啓発

春の全国交通安全運動の出発式が4月6日、豊科のスーパーマーケット駐車場で行われ、安曇野交通安全協会や警察署、PTAなど関係者約120人が参加しました。宮澤市長はあいさつで「地域や職場での交通安全を呼び掛け、事故防止に皆さんの力を発揮してほしい」と激励しました。その後、近くの交差点で参加者が街頭啓発を行い、ドライバーに安全運転を呼び掛けました。



ふるさとの魅力 再発見

4/11 明科荻原区が記念誌を制作

明科地域荻原区あきのぶの「荻原の昔と今を再発見する会」（山崎暉展会長）では、区の歴史や文化、現在の様子などを約400ページの記念誌にまとめ4月11日、本庁舎で宮澤市長に贈呈しました。記念誌は30人の編集委員を中心に平成23年から2年間掛けて制作。区内の歴史や文化財をはじめ、現在の各家庭の家族写真や子どもたちの夢なども掲載しています。山崎会長は「今と昔のふるさとの良さや魅力を盛り込みました。区民が地域に誇りを持ち、今後の活動の励みになれば」と話しました。完成した記念誌は各家庭に配布し、公民館講座などにも活用する予定です。

17 広報 あづみの 2013.4.24

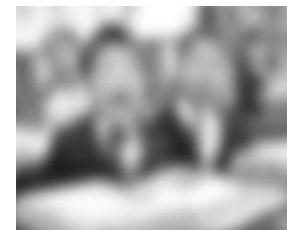
旅立ちと新しい出会い

市内小中学校で卒業式と入学式

市内各小中学校の卒業式が3月16日・18日に行われ、小学校10校で975人、中学校7校で973人が、希望を胸に学びやを巣立ちました。

また、4月4日・5日には入学式が行われました。このうち穂高西小学校では77人が入学し、新たな生活をスタートさせました。入学式で伊藤校長は「穂高西小の一番の自慢は、上級生のお兄さん、お姉さんです。困ったことがあったら、お兄さん、お姉さんに相談しましょう」と呼び掛け、学校全体で新1年生を温かく迎えていました。1年2組の小坂琉碧くんは「保育園からのお友達と同じクラスになれてうれしい。勉強は、算数を頑張りたい」と笑顔で話してくれました。

市内では本年度、小学校10校に865人、中学校7校に949人が入学しました。



卒業式 豊科北小（左）、明北小（右上）、入学式 穂高西小（右中、右下）

全国大会出場選手らが市長を訪問

3/22 全国大会出場小中学生表敬訪問

スポーツの全国大会へ出場を控えた小中学生の皆さん8人が3月22日、宮澤市長を表敬訪問しました。宮澤市長は「興味のあることを続け、安曇野から世界に羽ばたけるよう目標を持って頑張ってください」と今後の活躍を期待しました。また、全国規模の自由研究コンテストで入賞した山本穂乃さん（穂高西小3年）も4月3日、本庁舎を訪れ宮澤市長と懇談しました。

【訪問した皆さん】（敬称略・学年は訪問当時）

3月22日 第24回 都道府県対抗全国中学校ソフトテニス大会 金盛悠祐・長崎龍弥（穂高東中2年） 全国JOCジュニアオリンピックカップ春季大会（水泳）中坊みり（穂高東中2年）坂口めい（穂高北小4年） はまなす杯 第7回 全国中学生空手道 選抜大会 山越月（明科中1年） 第26回 都道府県対抗ジュニアバスケットボール大会2013 大久保和博・奥原柁彦（豊科南中2年）坂元ひより（穂高西中2年）

4月3日 雨活アイデアコンテスト2012・自由研究部門小学生の部最優秀賞 山本穂乃（穂高西小3年）



安曇野の景観と文化を考える

3/31 安曇野屋敷林フォーラム2013

屋敷林と歴史的まちなみプロジェクト（場々洋介リーダー）は3月31日、豊科交流学习センター「きぼう」で「安曇野屋敷林フォーラム2013」を開催しました。この催しは市内に点在する屋敷林や古民家といった特色ある安曇野の景観や文化を考えてもらおうと企画したもので、約80人が参加しました。当日は、屋敷林の所有者や保全活動に携わる皆さんからの事例報告などが行われました。場々さんは「屋敷林と古民家を作る景観は市民の宝。多くの人に関心をもってほしい」と話してくれました。



親子で土びなを制作

3/30 穂高陶芸会館親子陶芸教室

穂高陶芸会館で3月30日、親子対象の陶芸教室（市教育委員会主催）が行われました。当日は、親子5組17人が参加。桃の節句にちなみ、球形や円すい形をしたひな人形を制作しました。3時間ほど掛けて形が出来上がると仕上げに竹のへらなどの道具で模様などを付けました。参加した和田典子さん（穂高有明）は「自分で作るのがいいですね。出来上がりが楽しみです」と話してくれました。この日製作したひな人形は、陶芸会館で焼き上げ、約1カ月後に参加者の手元に届く予定です。

2013.4.24 広報 あづみの 16